JICA食と農の協働プラットフォーム(JiPFA)



GRA 岩佐 大輝 2011年3月11日、宮城県山元町は人口の4%を震災による津波でうしなった。

イチゴハウスの95%が飲み込まれる

8年間で人口の25%以上が流出









2012年12月16日 1粒1000円のミガキイチゴ誕生



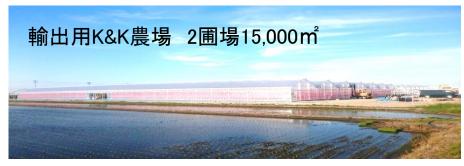
















事業一覧





新規就農 支援事業

栽培事業

加工品事業

イチゴ狩り カフェ事業





GRAと海外の関わり



海外進出にかけるGRAの想い

・日本の農業技術で農村の雇用創出、所得向上に貢献したい
たい

・巨大市場へ成長するマーケットへ日本の美味しいイチゴ (ジャパンブランド)を広めたい

グローバルレベルで戦える第一次産業の東北企業を創り、地域への刺激としたい

GRA海外参入の考え方

深刻な社会課題

X

自社の強み ×

大きな潜在市場

インドの課題

- ▶ 農村部の貧困
- > 低い農業生産性
- > 女性の社会進出
- > 食の安全

2012~ BOPビジネス連携促進 2014~ 転事業

ターゲット市場

ムンバイ、デリー、 バンガロール

ヨルダンの課題

- 15%以上の高い失業率
- シリア、パレスチナ難民支援の負担
- > 低い農業生産性

2019~ 調查 案件化調查

課題解決の方向性

- ・現地に適用した栽培技術
- ・美味しい高付加 価値生産物

UAE (ドバイ、アブダビ) サウジ (リヤド、ジェッダ)

マレーシアの課題

- ▶ 生産品目の偏り(野菜・果物が少ない)
- 農業分野の人材離れ、高齢化
- 専門家不足や不十分な研究開発体制

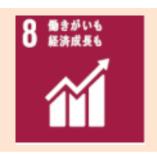
クアラルンプール

シンガポール

ビジネスを通じて目指すSDGs@ヨルダン











- ・【目標1、2】 雇用創出、GRAが持つ質の高い農業技術による持続可能な農業の実現
- •【目標5、8、10、11】 雇用創出によりシリア難民、女性等の社会的弱者を支援し、社会的格差を是 正し、ヨルダン社会の安定化を目指す。
- 【目標12】グリーンハウスにおける施設園芸は狭い土地でも可能であり、また適切な指導があれば生産性も上げやすく、ヨルダンにおける持続性の高い農業生産が可能となる

海外で日本の農産業を立ち上げていくために ~JICA食と農の協働プラットフォームに期待したいこと~

- 現地情報や事例の共有化
 - 一商習慣、雇用環境、インフラ、農業業界ネットワーク
 - 一農業業界におけるトラブル事例や対処法の共有

- 支援
 - 一技術の移転と知財の流出に対する設計支援 (栽培ノウハウ、ブランド、苗など)
 - ーバックオフィスの支援

